



令和元年11月 13日

お知らせ

〈同時資料提供先〉 島根県政記者会

出雲市～大田市間の交流が**安全・円滑に！！** ～【E9】山陰道 ^{た き あさやま} 多伎・朝山道路の開通半年後の状況をお知らせします。～

平成31年3月17日に開通した多伎・朝山道路の開通半年後の整備効果をとりましたので、お知らせします。

【概要】

①安全・安心の確保（^{せんやまとうげ}仙山峠の完全回避）

⇒並行する仙山峠の区間で発生していた**死傷事故が約7～8割減少！**

②地域観光の支援

⇒既存の観光ルートが広域化し、大田方面の**観光者入込客数が1割増加！**

③救急活動の支援

⇒急カーブが多い国道9号を回避し、**救急患者の負担軽減に寄与！**

④地域経済の支援

⇒円滑・安定輸送により、**沿線の企業活動が活発化！新たな雇用を創出！**

※今後も引き続き調査を行い、効果を検証してまいります。



問い合わせ先 国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

副 所 長（改築）

^{やまむら}

^{よしはる}

山村 嘉治（内線204）

（担当） 計画課長

^{いただに}

^{ゆきより}

板谷 行順（内線261）

TEL：（0852）26-2131（代表）

：（0852）26-0611（夜間・休日）

URL：http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/

※松江国道事務所では、twitter（ツイッター）による情報発信を行っています。

ツイッター：http://twitter.com/road_matsue

※道路の異常を発見したら、道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

QRコード



山陰道 多伎・朝山道路、朝山・大田道路の交通状況

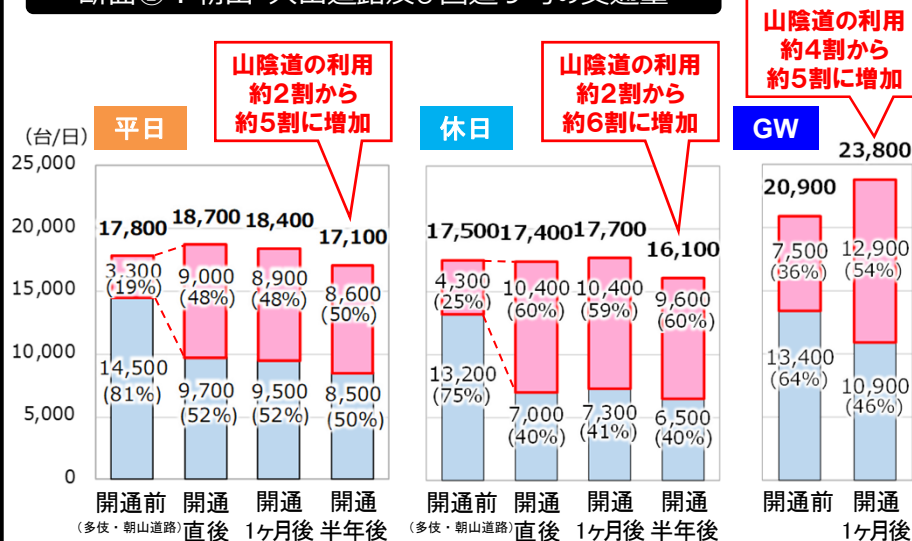
- 多伎・朝山道路の開通から半年が経過し、5～6割の交通が山陰道を利用しています。
- 多伎・朝山道路の開通により、隣接する朝山・大田道路と一体となった利用が進んでいます。

位置図

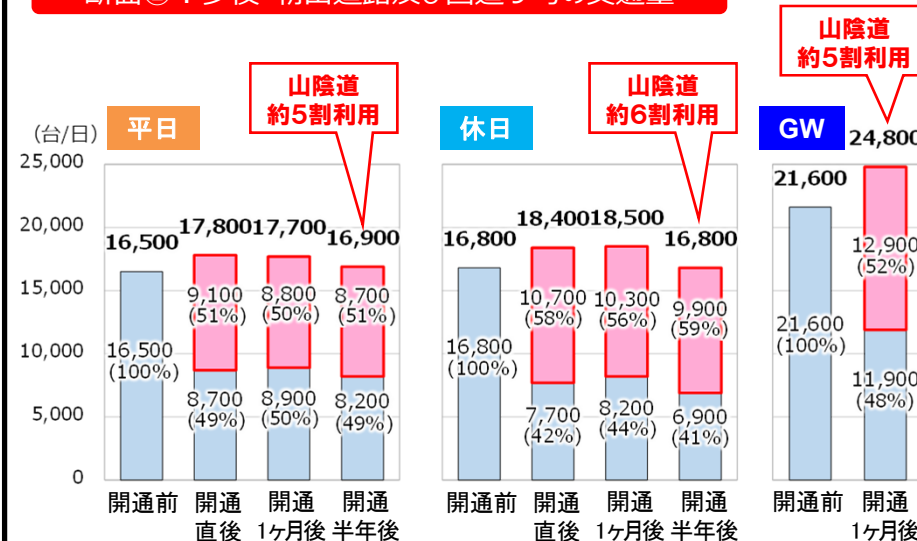


写真 多伎・朝山道路利用状況

断面①：朝山・大田道路及び国道9号の交通量



断面②：多伎・朝山道路及び国道9号の交通量



■: 山陰道 ■: 国道9号

※開通前: H30. 10. 24(水)、10. 28(日)、5. 4(金) ※GW期間中の最大値 0:00~24:00
開通1ヶ月後: H31. 4. 23(火)、4. 21(日)、5. 3(金) ※GW期間中の最大値 0:00~24:00

開通直後: H31. 3. 26(火)、3. 24(日) 0:00~24:00
開通半年後: R1. 10. 1(火)、R1. 9. 29(日) 0:00~24:00

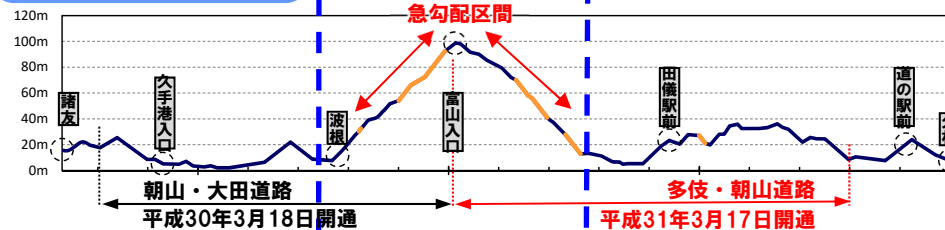
安全、安心の確保（「仙山峠」の完全回避）

- 今回開通区間に並行する国道9号の「仙山峠」は、急カーブや急勾配が連続し、死亡事故も発生していました。
- 多伎・朝山道路の開通で、仙山峠を回避でき、事故件数は約8割減少、安全で快適な走行が可能となりました。

国道9号の線形不良区間



国道9号の急勾配区間



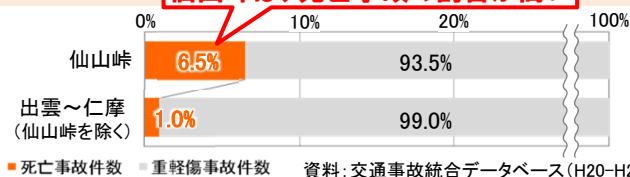
安全な走行が可能となる山陰道



山陰道開通前の仙山峠での事故発生状況

【死傷事故件数に占める死亡事故の割合】

仙山峠は、死亡事故の割合が高い



【仙山峠での事故事例】

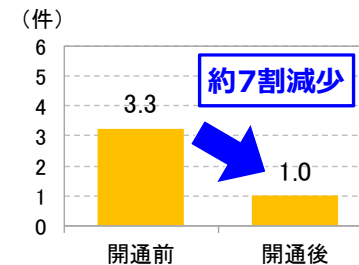


多伎・朝山道路開通による効果

【死傷事故件数の変化】

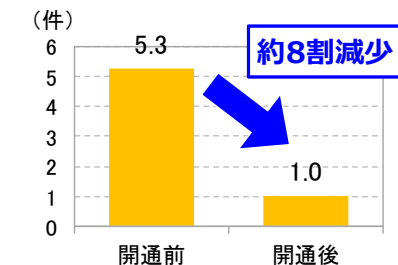
■朝山・大田道路並行区間

【朝山・大田道路での死傷事故はなし】



■多伎・朝山道路並行区間

【多伎・朝山道路での死傷事故はなし】



資料: 開通前は、交通事故総合データベース (H26-H29) の4月～8月の5カ月間平均値
開通後は、島根県警察本部資料のH31.4～R1.8の5カ月間合計値

【仙山峠の急カーブ状況】



【多伎・朝山道路走行状況】



<利用者の声>

- ・仙山峠を通らなくてよかったため、安全性が向上しました。
- ・多伎・朝山道路はワイヤロープがあるため、安心して走行できます。(R1.5製造企業へのヒアリング結果より)

 国土を**整**え、全力で**備**える
国土交通省
松江国道事務所

- ## 期待される観光コースの拡大

県内随一の観光地

約59分

約56分

約5分短縮

観光入込客数
約6%増加

観光入込客数：島根県月別主要観光施設等動向（H30.4～H30.8、H31.4～R1.8の比較）

救急活動支援

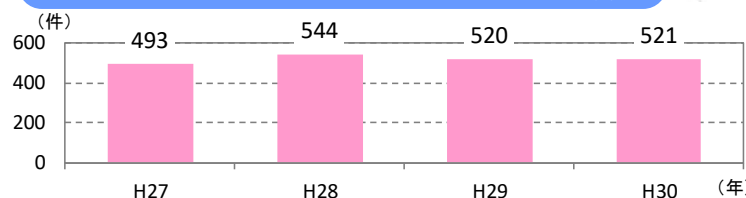
- 大田市から出雲市の第3次救急医療施設への救急搬送において、約9割が多伎・朝山道路を利用しています。
- 多伎・朝山道路の開通は、搬送時間短縮と現道の横揺れ箇所の回避ができ、搬送時の患者への負担軽減に貢献しています。

大田市周辺の救急医療機関の所在地

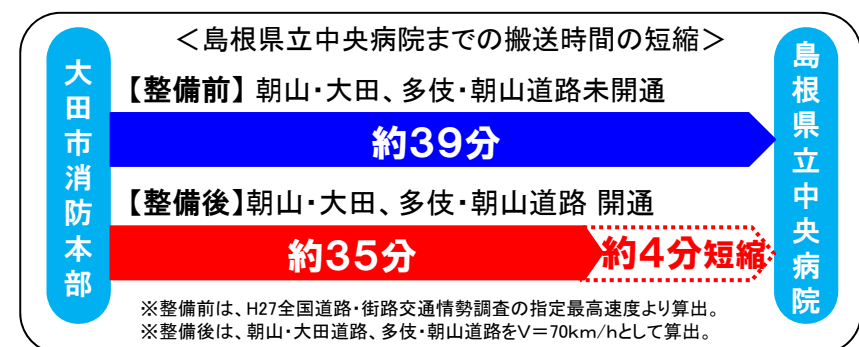


大田市から出雲市第3次医療機関への搬送実績

凡 例	
■	開通済の高速道路
■■■	事業中の高速道路
□□□	計画中の高速道路
+	三次救急医療機関
+	二次救急医療機関



救急搬送時間の変化



＜消防の声＞

- ・多伎・朝山道路の開通により時間短縮に加え、走行時の振動やカーブの減少等で傷病者の負担はかなり軽減されています。
- ・大田市、江津市で対応が困難な場合は、三次救急医療機関のある出雲市、浜田市への搬送で時間を要することになり、傷病者への負担は増加します。山陰道の全線開通による、負担軽減に期待を寄せています。

(R1.6 大田市消防本部ヒアリング結果より)



地域経済の支援

- 高速ネットワークの開通済区間沿線では企業による設備投資が行われ、新規雇用者数も着実に増加傾向にあります。
- 大田市では、平成25年まで新規雇用者数が伸び悩んでいましたが、平成25年6月の朝山・大田道路及び多伎・朝山道路の開通公表以降、設備投資を実施する企業が大きく増え、新規雇用者数が増加しました。
- 多伎・朝山道路の開通により、更なる企業進出、新規雇用者数の増加が期待されます。

山陰道・尾道松江線沿線における設備投資実施企業



はね
波根地区工業団地



＜波根地区工業団地 立地決定(H31)企業の声＞

- ・将来的な生産能力の拡大に向けて、波根地区工業団地に用地を取得することにしました。
 - ・山陰道のインターチェンジが近いこと、今までは国道 9 号しか幹線道路がありませんでしたが、山陰道と二重化することで、企業活動でのリスク回避につながることも、立地決定の一因となりました。
- (H31.1 製造企業へのヒアリング結果)

＜大田市の声＞

- ・波根地区工業団地への企業進出が決定し、大田市の工業団地がほぼ埋まりました。企業進出に関する問い合わせもあり、山陰道の開通に伴い需要も見込めることから**新たな工業用地の検討**を開始しました。

(R1.8 大田市産業企画課へのヒアリング結果)

山陰道・尾道松江線沿線における 新規雇用者数の推移(累積)

